

2020年10月8日  
住友金属鉱山株式会社

シエラゴルダ銅鉱山の権益持分の戦略的選択肢の検討について

住友金属鉱山株式会社（東京都港区、代表取締役社長 野崎 明）および住友商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員 CEO 兵頭 誠之）は、ポーランド共和国の大手産銅会社 KGHM Polska Miedź S.A. とチリ共和国において共同で推進しているシエラゴルダ（Sierra Gorda）銅鉱山の権益（住友金属鉱山が 31.5%、住友商事が 13.5%保有）について売却を含めた戦略的選択肢の検討をしております。

本件は以下のアドバイザーを起用し、専門的な助言を受けながら初期的検討を進めております。

RBC Capital Markets 財務アドバイザー

Farid Dadashev

+44 20 7029 7815

farid.dadashev@rbccm.com

Sullivan & Cromwell LLP 法務アドバイザー

Sergio J. Galvis

+1 212 558 4740

galviss@sullcrom.com

以上